

26 番	原田 学 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
<p>1、瀬戸市は第8期介護保険事業計画で何をめざすか。</p> <p><b>【質問趣旨】</b>            介護保険発足から20年がたちました。国の福祉分野の削減は、人口増による自然成長の増加費用を低く抑えることとされ、介護では特養ホームの入所基準は要介護3以上と引き上げられ、要支援1・2については、介護保険からも外される下で、市は第8期介護保険事業計画の策定にあたり、何を重点施策とするのか伺う。</p>	<p>(1) 第8期介護保険事業計画の策定にあたり、市として、第7期の同事業計画をどのように評価したのか。</p> <p>(2) 第8期介護保険料、利用料の軽減について</p>	<p>① 総合事業における訪問時間短縮のケアプラン 45分又はそれ以下の時間などのプランの利用者はどれ程で、被保険者の満足度を市はどう掴んでいるか。</p> <p>② さらに時間を越えた部分への対応（自己負担又は事業所負担）はどのようにされているか。それを市は掴んでいるか。</p> <p>③ 総合事業では、報酬単価制度から1回でいくらかという時間単位制とされ、要支援1・2が格安メニューの様に扱われ、その価格も低いため、事業所も受けにくい事業となっているが、市はどのように評価しているか。</p> <p>④ 市として、要支援1・2を抜本的にみなおし、講習を受けた市民に任せるのではなく、正規のヘルパーの対応とし、45分を60分に戻すケアプランとするべきと考えるがどうか。</p> <p>⑤ 今後、要介護1・2についても国は同様に、市の総合事業に移行させる計画があると伺うが、市として、講習を受けた市民でやれる要支援1・2と同様に移行してよいと考えるのか伺う。</p> <p>⑥ 現在計画中の要介護1・2については、総合事業に移行しないよう国に申し入れるべきと考えるがどうか。</p> <p>① 介護保険発足当時の基準とされる瀬戸市の介護保険料は2796円でした。それが第7期では5627円と約2倍の保険料となっており、とりわけ所得の低い方々にとっては大きな負担とされているが、市はどう考えているか。</p> <p>② 一方で、国の介護保険の自然成長分を抑制する施策（安上り施策）の下で</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象（要支援1・2）を介護保険から外す。（総合事業へ）</li> <li>・介護報酬の引き下げなどで対応しても、なお、保険料が値上りすることを市としてどう考えるか。</li> </ul>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

26 番	原田 学 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具には「体的質問内容 (小項目)
		<p>③ これ以上の保険料の値上げを抑えるためには、第89回全国市長会の申し入れにあるように、「～これ以上、被保険者や各自治体の負担が過重とならないように～」としているように当面、国の負担割合を25%→30%とし財政調整交付金は廃止すべきことを市として国に申し入れるべきと考えるがどうか。</p> <p>④ 次に期末毎に、残っている介護保険の準備基金(2018年末では約3億2700万円)については、県も2017年11月には「基金は期末に保険料の引き下げに返すのが原則。県としてもそのように指導している」とされており、第7期末の基金準備金については8期の保険料の引き下げに活用すべきと考えるかどうか。</p> <p>⑤ 「介護保険」についても「国民健康保険」同様一般会計からの繰り入れを行い保険料の軽減をすべきと考える。厚労省も「繰り入れを禁止としている訳ではない」としており、市独自の減免制度を創設し、一般会計からの繰り入れも考えるべきと思うがどうか。</p> <p>⑥ 保険料の設定について、瀬戸市は現在13段階の保険料の設定をしているが、津島、高浜など、17段階とし、保険料の値上げを抑えている。さらに保険料の上限についても、市は合計所得を1000万円としているが、他市のように1500万円に引き上げるべきではないか。</p> <p>⑦ 基準値以下の負担割合も考えるべきです。 例えば、第1段階(対基準額)として、尾張旭市の場合は0.274、ところが瀬戸市は、0.352(第7期)となっているが、他市より負担額の多い瀬戸市の負担割合を引き下げるべきと考えるがどうか。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。  
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。  
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

26 番	原田 学 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
	(3) 第8期の介護保険事業の策定にあたり、市としてどこに重点をおくのか。	<p>⑧ 住民税非課税の方や生活保護相当の方については保険料を無料とし、境界層については減免とするなど税との整合性も図り、低所得者への対応をすべきと考えるかどうか。</p> <p>⑨ 保険料同様、生活保護相当者についての利用料はゼロとし、境界層の方は現行申し出により、減免されているが、市として独自に境界層の所得減免制度を設けるべきと考えるかどうか。</p> <p>⑩ 厚労省の通達の下、新型コロナ対策にともなう、付加サービスについて利用者の同意をえて、利用料の値上げができるケースもあると伺うが、市として共通の対応とし、増額分については、市の独自の負担とすべきと考えるかどうか。</p> <p>① 第7期計画では、とりわけ要望の高い介護施設として特別養護老人ホームの建設が予定されていたが、建設には至らなかった。入所希望者が76名ほどと伺うが、なぜ要介護1からの希望を募らないのか伺う。</p> <p>② 第7期計画では、なぜ特別養護老人ホーム建設が実現できなかったか。</p> <p>③ 次期(8期)事業計画ではどのように実現をはかれるか。また、今後、特別養護老人ホームの取り組みはどのように具体化されるのか。</p> <p>④ さらに高齢者の増加と要介護・要支援者の増加も予想される。2006年から始まった地域密着型の施設介護(小規模多機能型居宅介護施設、認知症対応型通所介護施設、認知症対応型共同生活介護施設)が特別養護老人ホームまでの間をつなぐ施設とされている。市として、その確保をどのようにされるか。</p> <p>⑤ 各施設について市の助成や独自の報酬体制を考えるべきではないか。それらを基に第8期はどのように取り組まれるか伺う。</p>

(3ページ)

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

26 番	原田 学 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
	<p>(4) 高齢者が増加する下で、市として介護事業所などへの支援・助成を行うべきではないか。</p> <p>(5) 新たに総合事業ができたことによって、介護保険制度から要支援1・2の方への対応はどのようなか。</p>	<p>① 市として介護施設などの運営は、どのように把握しているか。まずは介護施設、地域密着型施設などの運営状況や人材はどうか。</p> <p>② 訪問介護事業所などの運営や人材についてはどう捉えているか。</p> <p>③ 人材については、不足しているとされているが、市は実態をどう捉えているか。例えば、全産業の労働者の平均賃金に比べ、介護の現場で働く、職員は平均して月に10万円程安いとされているが、瀬戸市はどう捉えているか。</p> <p>④ 人材不足解消のため、処遇改善の取り組みがされているが、実際の効果を市はどのように捉えているか。</p> <p>⑤ 介護施設の経営難、人材不足については、介護報酬の引き下げが大きな原因であり、報酬のアップをはかるよう、国に求めるべきと考えるがどうか。</p> <p>⑥ 市独自にも、事業所や人材不足への独自助成を行うべきと考えるがどうか。</p> <p>① チェックシートを市の窓口で扱う方は、保健師、看護師、介護福祉士など専門家を配置すべきと考えるが、市はどのような対応をされているか。</p> <p>② 要支援1・2の方及びチェックリストを活用した事業対象者に分けられる理由は何か。</p> <p>③ 本来は、全ての方に介護の申請をしていただくシステムとすべきと考えるがどうか。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。